



ほぼ週刊 輝けとわに 第360号

2024.4.12

〒247-0005 横浜市栄区桂町84-14 TEL: 892-2155 FAX: 892-9241

横浜市立本郷中学校

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/hongo/>

校長 湊 浩一

【学校教育目標】 自ら学び ひとつつながり しなやかに未来を拓く人

【学校スローガン】 あ（挨拶） せ（清掃） か（感謝） け（けじめ）

桜

校長 湊 浩一

今年の桜の開花予想は3月の中旬あたりでした。しかし、開花時期が近づくにつれて、予想は後ろ倒しになっていきました。天候も不順でしたが、予想が大きく外れることが少なくなった昨今では珍しいことでした。調べてみると、眠っている桜の花芽が開花するためには、春の暖かさだけでなく冬の寒さが必要でした。「休眠打破」というそうです。しかし、今年は暖冬だったこともあり、それに必要な冬の寒さが得られず開花時期が予想よりも遅くなったようです。そういえば東北地方の桜は、開花を大型連休にあわせるため、木の根元を雪で覆い調整するそうです。

さて、福岡にある中村学園の中村ハル先生は「努力の上に花が咲く」という言葉を残しています。しかし、大谷選手のような圧倒的な才能を目の当たりにすると、羨ましく思うことがあります。でも、才能に恵まれた人も、間違いなく努力しています。ただ、努力というのは測りにくく、人と比べにくく、そして見えにくいものです。ですから、自分ではがんばっているのに結果が出ないときなどは、なおさら他人の才能が羨ましく思ってしまいます。そして、そういうときにかぎって「がんばらなくてもいいんだよ」的な言葉が眼に飛び込んでくるものです。藁にもすがりたい気持ちはわかります。でも、本当にがんばらなくていいのでしょうか。そういう意味ではありません。無理して潰れてしまっっては、元も子もないよということです。ただ、結果が出ないにもかかわらず、がんばっている人は「やりたくない」「苦しい」と思っているはずです。そんな現状は打破したいものです。そのためには、スモールステップで少しずつやっていきましょう。きっと、昨日よりできるようになった自分を感じられるはずです。そのことで、自信がもてるし、やる気も出てくるはずです。ですから、努力しなくていい、がんばらなくていいということではありません。どうせやるなら、楽しくがんばれる方法を考えましょうということです。

桜も人間も同じだと思いました。寒さや努力という「冬」の時期があって、はじめて美しい花が咲くわけです。親として教育者として、子どもたちには冬（力を蓄えるために耐える時期）が必要なことはわかっています。ただ、どう支援しどう乗り越えさせればよいのか悩むものです。でも、努力の上に花が咲くことに間違いはありません。我々大人も楽しくがんばりましょう。

令和6年4月15日～19日の予定【B】

日 曜	1	2	3	4	昼	5	6	掃	備 考
15 月	道徳	月2	月3	月4	○	月5	*	軽	朝会 専門委員会
16 火	木1	木2	木3	木4	○	木5	*	軽	教育相談
17 水	す1	す2	す3	す4	○	学活	*	軽	// 自然教室保護者説明会
18 木	火1	火2	火3	火4	○	火5	火6 総合	○	// 内科検診2年・6組 本入部 3年全国学状 弁当× 再登校
19 金	金1	金2	金3	金4	○	金5	*	○	体育祭実行委員会